

令和7年度 第3回 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金実施計画

No.	推奨事業メニュー	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業始期	事業終期
1	①食料品の物価高騰に対する特別加算	鱒ヶ沢町物価高騰対策商品券発行事業	①物価高騰による影響を受けている全町民に対し、食料品を含めた商品を購入できる商品券を給付することにより、生活負担を軽減するとともに、町内消費を喚起し、地域経済の活性化を図る。 ②商品券換金委託料及び発行事務費 ③換金委託料 町民8,250人×一人あたり22,000円＝181,500千円 商品券・チラシ等印刷費、換金手数料、郵送料、事務用品8,918千円 ④町民全員	R8.2	R8.4以降
2	⑦中小企業等に対するエネルギー価格高騰対策支援	指定管理施設エネルギー価格高騰対策事業	①エネルギー価格の高騰による影響を受けている指定管理施設について、指定管理者が負担している光熱費の高騰分を支援することにより、サービスの低下を回避し、安定的な管理・運営を図る。 ②指定管理者に対する補助金(電気料金の高騰分)に充当 ③R7単価高騰見込額(R6平均単価-R3平均単価)×R7.4からR8.3月までの使用量見込額(R6年度使用量) 電気料3,600千円 うち3,600千円を支援 ④指定管理施設(4施設)	R7.4	R8.3
3	⑨推奨事業メニュー例よりも更に効果があると判断する地方単独事業	教育施設エネルギー価格高騰対策事業	①エネルギー価格の高騰による影響を受けている公立教育施設の光熱費の高騰分を支援することにより、サービスの低下を回避し、安定的な管理・運営を図る。 ②電気料金・灯油購入費の高騰分(R3年度とR7年度の比較) ③R7単価高騰見込額(R6平均単価-R3平均単価)×R7.4からR8.3月までの使用量見込額(R6年度使用量) 電気料4,700千円 灯油購入費900千円 計5,600千円 うち4,073千円を充当(1,527千円は一般財源) ④教育施設(小中学校3施設、体育施設1施設、図書施設1施設、公民館5施設)	R7.4	R8.3